



「思いやり堂本便」を届けます

形そのままで軟らかくおいしい高齢者向け食品

広島市安佐南区沼田町にある堂本食品㈱は、高齢者を応援する食べやすく、体に優しいお惣菜を製造販売しています。

今年創業100周年を迎えた佃煮・惣菜の老舗は、5年前に病院から依頼を受け、軟らかく塩分を控えた高齢者向け惣菜を6アイテム開発し、業務用食品として販売を始めました。

開発当初から、軟らかいだけでなく「形をそのままに素材そのものの食感を感じられる」ことを基本に、素材ごとに下ごしらえの方法、カットの大きさ、味付けを工夫しながら一番に美味しさを追求してきました。また、パッケージには酸化を防いでおいしさを保つための窒素ガスを充填、長期保存も可能にするなど細かいところにも気を配っています。

昨年3月からは通常の業務用食品との違いをつけるため「思いやり堂本便」としてブランド化したところ、広島市より第13回ひろしまグッドデザイン賞を受賞しました。

また、高齢者施設等の弁当に「思いやり堂本便」を使う提案をしたり、高齢化社会が進み一般家庭での需要も見込まれることから、今年1月からは個人向け80gパックを発売、様々な味の惣菜を楽しんでもらうため、現在では25アイテムへと商品数を増やしています。

今後も「思いやり堂本便」を使ったお弁当の提案や、新たな惣菜の開発に意気込みを感じます。

「思いやり堂本便」の盛付



ソフトな味噌ごち
金平ごぼう

やさしいおいしさ
穂先豆の煮物



工場内レトルト機での作業の様子

堂本食品株式会社
広島市安佐南区沼田町伴1816-3
Tel (082) 848-1155 Fax (082) 848-4389

パッケージにもこだわった「思いやり堂本便」

「親子で体験！食といのちを学ぼう!!」を開催

広島地域センター及び福山地域センターは、10月18日、広島市佐伯区湯来町で酪農を営む「久保アグリファーム」において『食と農をつなぐ情報交流プロジェクト「しあわせ発見！食卓のその先に」親子で体験！食といのちを学ぼう!!』を開催しました。

このプロジェクトは、小学生とその保護者を対象として、生産者との交流を通じて「食と農」について考えてもらうことを目的に行いました。

雲ひとつない秋晴れの中、県内の親子7組15名に参加をいただきました。こどもたちは初めて間近で見る牛に驚いた様子でしたが、久保アグリファームの担当者から丁寧に教えてもらいながら、初めてのバター作りや乳絞りに挑戦しました。

また、牛への餌やりも最初は恐る恐る手を出していましたが、すぐに慣れて牛とのふれあいを楽しんでいました。

続いて牛の一生や土作り、食べることは動植物の命をいただくことなどについて久保代表から話を聞き、センター職員から牛乳に関するクイズや食料自給率などの説明を受け、親子で楽しく学び生産者との親交を深めました。

参加者からは「機会があればまた参加したい」などの声をいただき好評のうちに終わりました。



久保代表の話を聞く参加者



最後に参加者全員で記念撮影



おそるおそる・・・えさやり体験!!



平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査（調査期間：平成26年12月中旬～平成27年2月末）
- 農山村地域調査（調査期間：平成27年4～6月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>

編集：中国四国農政局

広島地域センター 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 TEL(082)228-5840 FAX(082)228-5817
広島合同庁舎2号館6階

福山地域センター 〒720-0017 福山市千田町2-5-30 TEL(084)955-1951 FAX(084)955-1953

<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから） <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>